

東京
Freude

東京フロイデ合唱団 第21回演奏会

ベートーヴェン

交響曲第九番「合唱」

ロッシーニ ウィリアム・テル序曲

管弦楽 日本フィルハーモニー交響楽団

合唱 東京フロイデ合唱団 合唱指揮 富澤 裕

指揮 小松長生



2018年 12月2日(日) 東京芸術劇場コンサートホール

2018
東京フロイデ合唱団
第21回演奏会



第21回演奏会に寄せて

指揮者 小松 長生

ここ数年東京フロイデ合唱団／日本フィルとの第九を指揮し終えた瞬間から、「翌年の第九を更に素晴らしいものにするにはどうしようか。」という想いが頭を占有するようになってきました。

指揮者として自分をどう超えていけるか、即ち曲の全貌・曲から見える眺望を目に焼き付けながら、この驚くべき作品の体現する処のものに自分を媒体として差し出すことへの決意を、新たにさせてくれるのが、今宵の演奏家達なのです。毎年最高のソリスト陣を揃え、富澤先生に磨かれ続けている合唱団、そして満員の聴衆のなかで、今日も潔い気持ちで指揮台に向かえることを指揮者冥利に感じます。

コンサートを心ゆくまでお楽しみいただければ本望です。

「心より出で、— 願わくば、再び心に至らんことを！」

東京フロイデ合唱団団長 小笠原 悟

本日はお忙しい中、第21回演奏会にご来場いただき、ありがとうございます。

東京フロイデ合唱団は、今年37人の新しい団員を迎え、5月から富澤裕先生の温かくも熱のこもったご指導を受けながら、心で歌う最上の「第九」にすべく練習を積み重ねて参りました。目指すのはしっかり歌い込んで、心を揺さぶる、心震える演奏！です。

タイトルに上げた言葉はベートーヴェンが「ミサソレムニス（荘厳ミサ）」の自筆譜キリエ冒頭に書き留めた言葉です。富澤先生が練習の中で、「第九」をどう受け止めて合唱でその想いを如何に伝えるのか、という気持ちをこの言葉を紹介しながら説明されました。フロイデ合唱団員一人一人が、ベートーヴェンの「第九」にかけた想いを心に描きながら心を込めて歌います。

小松マエストロ、日本を代表する4名のソリスト、私たちのパートナーの日本フィルハーモニー交響楽団と共に、「東京フロイデ合唱団の第九」を演奏します。お楽しみいただければ幸いです。

東京
Freude

◆ 2018 東京フロイデ合唱団第21回演奏会 ◆

ロッシーニ 歌劇『ウイリアム・テル』序曲

..... 休 息

ベートーヴェン 交響曲第九番 ニ短調 作品125 「合唱」

〈第1楽章〉 Allegro ma non troppo, un poco maestoso

〈第2楽章〉 Molto vivace

〈第3楽章〉 Adagio molto e cantabile

〈第4楽章〉 Presto

独 唱

小林 沙羅 (ソプラノ)

林 美智子 (メゾ・ソプラノ)

福井 敬 (テノール)

宮本 益光 (バリトン)

指 揮

小松 長生

合 唱

東京フロイデ合唱団

合唱指導 富澤 裕

管 弦 楽

日本フィルハーモニー交響楽団

2018年12月2日 東京芸術劇場コンサートホール

主 催 東京フロイデ合唱団

後 援 国際連合広報センター／東京都／豊島区／東京都社会福祉協議会

公益財団法人さわやか福祉財団／東京都生活協同組合連合会

生活協同組合・東京高齢協

指揮者 / ソリスト



©五味明彦

指揮 **小松長生** Chosei Komatsu, Conductor

福井県生まれ。東京大学美学芸術学科、イーストマン音楽院大学院指揮科卒。エクソン指揮者コンクール優勝。パッファロー管エクスン派遣指揮者、ボルテモア響アソシエート、キッチナー・ウォーター交響楽団及びカナダ室内アンサンブル音楽監督、武生（たけふ）国際音楽祭音楽監督、東京フィルハーモニー交響楽団正指揮者等を経て、2011年よりコスタリカ国立交響楽団桂冠指揮者及び、セントラル愛知交響楽団名誉指揮者。これまでにモントリオール響、ケルン放送響、ブラハ放送響、北ドイツフィル、ボリショイ劇場、キエフ国立オペラ、ソウルフィル、香港フィル、モスクワ放送響、ヴェネズエラ国立響、『東急ビルバスターコンサート』、『題名のない音楽会』、『NHK BS プレミアム』、『NHK さらさらクラシック』、TBS『砂の器』（千住明作曲、羽田健太郎/日本フィル）、ベルリン・フィルハーモニー創立50周年記念日独第九演奏会、トヨタ・レクサス用マーク・レビンソン搭載10周年記念CD（新日本フィルハーモニー）などを指揮。五嶋みどり・龍、堤剛、ヒラリー・ハーン、ラン・ラン、小曾根真、ジェイムス・ゴールウェイ、レナート・ブルゾン、石井竜也、谷村新司、東儀秀樹らジャンルを超えたアーティスト達とのコラボレーションも注目を集めている。自作の『新福井県民歌』（三好達治作詞。2014年初演）を、2018年9月福井しあわせ元気国体開会式にて天覧指揮。金城学院大学教授。音楽芸術学博士。著書『リーダーシップは『第九』に学ぶ』（日本経済新聞出版社）。オフィシャルホームページ <http://www.c-komatsu.com/index2.htm>



©NIPPON COLUMBIA

ソプラノ **小林 沙羅** Sara Kobayashi, Soprano

東京藝術大学及び同大学院修了。2010～2015年ウィーンとローマにて研修と演奏活動を行う。17年3月、第27回出光音楽賞受賞。12年ブルガリア国立歌劇場《ジャンニ・スキッキ》ラウレットで欧州デビュー。15年野田秀樹演出井上道義指揮《フィガロの結婚》スザナ役で出演。16年1月山田和樹指揮日本フィルマーラー・チクルス「交響曲第4番」に出演し、17年6月同シリーズ「交響曲第8番《千人の交響曲》」にも出演。17年《カルメン》ミカエラで藤原歌劇団に初出演。14年3月にデビューCDアルバム「花のしらべ」を、16年秋セカンドCD「この世でいちばん優しい歌」をリリース。藤原歌劇団団員。東京フロイデ合唱団とは2017年の第20回第九演奏会でも共演。オフィシャルホームページ <http://sarakobayashi.com/>



©Tori Hirakawa

メゾソプラノ **林 美智子** Michiko Hayashi, Mezzo Soprano

東京音楽大学卒業。桐朋学園大学研究科、二期会オペラスタジオ、新国立劇場オペラ研修所第1期修了。文化庁派遣芸術家在外研修員としてミュンヘンに留学。2003年国際ミトロプロロス声楽コンクール最高位入賞。第5回ホテルオークラ音楽賞受賞。二期会、新国立劇場を中心に多数のオペラに出演、15年に「オリンピック」のアルジェーネ、「ドン・ジョヴァンニ」エルヴィーラ役と、初役に挑み卓越した歌唱と抜群の存在感を示した。また、モーツァルト作曲「コジ・ファン・トゥッテ」や「フィガロの結婚」を自らプロデュースするなど幅広く活動を行なっている。CDは「赤と黒」「地球はマルイゼ〜武満徹：SONGS〜」「ベル・エクサントリック〜林美智子ベル・エボック歌曲集」をリリース。オフィシャルホームページ <https://hayashimichiko.themedia.jp/>



テノール **福井 敬** Kei Fukui, Tenor

国立音楽大学大学院修了後、文化庁オペラ研修所を経て渡伊。二期会『ラ・ボエーム』ロドルフォでデビュー以来、群を抜く輝かしい声と卓越した表現力で日本を代表するテノールとして活躍。近年では『オテロ』『ローエングリン』等に主演。'15年松本での「マエストロ・オザワ80歳バースデー・コンサート」に唯一日本人男性アーティストとして招かれ、'16年にはZメータ指揮ウィーン・フィル「第九」に出演。'17年《六騎ROKKYU〜ところを歌う。》《アマリッリ麗し》と2枚の新譜を発表。芸術選奨文部大臣賞新人賞及び文部科学大臣賞、五島記念文化賞オペラ新人賞、ジロー・オペラ新人賞及びオペラ賞、出光音楽賞、エクソンモービル音楽賞本賞等多数受賞。国立音楽大学教授。二期会会員



バリトン **宮本 益光** Masumitsu Miyamoto, Baritone

東京藝術大学卒業、同大学院博士課程修了。『ドン・ジョヴァンニ』タイトルロールで衝撃的な二期会デビューを飾り、近年では新国立劇場『鹿鳴館』清原永之輔、『夜叉ヶ池』学円、二期会『こうもり』ファルケ、日生劇場『メデア』イヤソン、神奈川県民ホール『金閣寺』溝口、あいちトリエンナーレ『魔笛』パパゲーノ等常に大舞台で活躍。コンサートでも「第九」や宗教曲で主要オーケストラと共演。古典から現代、邦人作品まで幅広いレパートリーを持つ。また、作詞、訳詞、執筆、企画、演出など多彩な才能を発揮し、創造性溢れるステージで聴衆を魅了。MOZART SINGERS JAPANを主宰、第一弾としてCD「コジ・ファン・トゥッテ」を'18年10月に発売予定。二期会会員



合唱指導 **富澤 裕** Yutaka Tomizawa

東京専音楽学校卒業。同校オペラ研究科修了。作曲を西崎嘉太郎、青島広志の各氏に、指揮を野口政男、小林研一郎の各氏に師事。1995年、沖縄日伊オペラによるオペラ「阿麻和利」（新垣壬敏作曲）の初演を指揮。以来、合唱やオペラの指揮者として活躍。近年は、子ども向けの音楽に意欲を持ち、音楽之友社の雑誌『教育音楽』に作曲、編曲を連載。その多くがCDとなり広く歌われている。Believe、COSMOS、Tomorrow、君をのせて、旅立ちの時〜Asian Dream Song〜、島根など、中高生が一度は歌ったことのある曲を多数編曲。公認レクリエーション・インストラクター、公認キャンピングインストラクター、余暇生活開発士など多彩な面を持つ。



ピアノ **江原 郊子** Hiroko Ehara

桐朋学園音楽大学卒業後、渡仏。パリにてピアノをジャン・ファシナ氏に師事。エコール・ノルマル・ドゥ・ミュージックにて室内楽ディプロム、スーパーリウルを取得。フランス各地で演奏会を行う。ピアノ名曲集（CD全10巻）をリリース。現在、エコール・ド・ピアノで後進の指導に当たるほか、ソロ活動、室内楽、伴奏等を積極的に行っている。東京フロイデ合唱団第10回、第15回演奏会「合唱幻想曲」でソリストを務めた。<http://www.ecoledepiano.net>



ヴォイストレーナー **越智 容子** Yoko Ochi

国立音楽大学声楽科卒業。声楽を名倉省三・名倉佳子・小野邦代の各氏、発声法を森島彦氏、音楽家の身体法「デイスボキネシス」を福富祥子氏に師事。佐野市民合唱団『VOICE』『宇都宮第九合唱団』指導者などを経て、現在『東京フロイデ合唱団』ヴォイストレーナー、『宇都宮聖ヨハネ教会クワイヤー・アイノス』合唱指揮者。音楽教室『ぐるーぶ・オメガぼし』主宰。日本聖公会北関東教区執事。また、フルリーナのペンネームで富澤裕氏の作品の作詞などライターとしての活動も行っている。

東京フロイデ合唱団

1998年、国連の国際高齢者年の決議を機に「東京高齢合唱団」として発足。2006年には現在の名称に改称。1998年より毎年ベートーヴェンの「第九交響曲」の演奏会を開催し、2017年には第20回記念演奏会を迎えました。

「世代を超えて歌い合う」を掲げ、より幅広い年齢層に参加を呼び掛け、発足時の「人生の完成期に生涯忘れられない感動を」の理念を大事にしながら、共に「歓喜の歌」を響かせています。発足以来、初心者にも門戸を開いており、毎年「前年を超える演奏をしよう！」をスローガンに、富澤裕先生の合唱指導、江原郊子先生のピアノ、越智容子先生のヴォイストレーニングで一步一步合唱力を高めています。

演奏会の指揮は、第1回から第11回（第2回を除く）まで外山雄三マエストロに、第12回からは現在の小松長生マエストロにタクトを振っていたり今で10年目を迎えます。オーケストラは当初から日本フィルハーモニー交響楽団です。

毎年「国技館5000人の第九コンサート」への参加や、2008年の「9条世界会議」への参加、そして今年徳島県が主催した「(アジア初演100周年記念の) 第九演奏会」にも参加して多くの人々と合唱しており、歌を通じて世界平和を希求しています。

日本フィルハーモニー交響楽団

1956年6月創立。楽団創設の中心となった渡邊暁雄が初代常任指揮者を務める。2016年6月に創立60年を迎え、この歴史と伝統を守りつつ、「音楽を通して文化を発信」という信条に基づき、更なる発展を目指し質の高い音楽をお届けする「オーケストラ・コンサート」、音楽との出会いを広げる「エデュケーション・プログラム」、音楽の力で様々なコミュニティに貢献する「リージョナル・アクティビティ（地域活動）」という三つの柱で活動を行っている。1975年から続く「夏休みコンサート」をはじめ、音楽を通して子どもたちの創造性を育む創作ワークショップも広く展開。全国で学校や施設を訪問しコンサートを行うほか、地元杉並区では「60歳からの音楽教室」といったシニア世代への活動も積極的に行っている。

現在、首席指揮者ピエタリ・インキネン、桂冠指揮者兼芸術顧問アレクサンドル・ラザレフ、桂冠名誉指揮者小林研一郎、正指揮者山田和樹、ミュージック・パートナー西本智実という充実した指揮者陣を中心に演奏会を行っている。

2011年4月よりボランティア活動「被災地に音楽を」を開始。2018年5月末までに236公演を数え、現在も継続している。
【オフィシャル・ウェブサイト <http://www.japanphil.or.jp>】

日本フィルハーモニー交響楽団 ニューイヤーコンサート 2019

<p>2019年1月13日(日) 14:30 開演 サントリーホール</p> <p>指揮: 下野竜也 ヴァイオリン: 三浦文彰 チェロ: ヨナタン・ローゼマン</p> <p>ベートーヴェン 《プロメテウスの創造物》序曲 ブラームス ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲 ドヴォルジャーク 交響曲第9番《新世界より》</p> <p>9/27(木) 発売!</p>	<p>2019年1月6日(日) 14:00 開演 東京芸術劇場</p> <p>指揮: 大植英次 ヴァイオリン: 竹澤恭子</p> <p>外山雄三 管弦楽のためのラプソディ メンデルスゾーン ヴァイオリン協奏曲 ブラームス 交響曲第1番</p> <p>9/19(水) 発売!</p>
---	--

S¥7,000 A¥5,500 B¥5,000 C¥4,000 P¥3,000(1/13 公演のみ) 65歳以上(Gs)¥4,000 25歳以下(Ys)¥1,500

【お問合わせ・お申込み】 **日本フィル・サービスセンター**
TEL : 03-5378-5911 (平日 10時~17時) FAX : 03-5378-6161 (24時間) WEB : www.japanphil.or.jp

ルードヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン (1770–1827)

交響曲第9番二短調 作品125 (1824年初演)

解 説 小松 長生

ベートーヴェンの『第九』では、漆黒の闇と光の相克、楽園への憧憬、英雄的理想主義、歓喜が重要なメッセージとなっているが、2つの源を辿る事が出来る。

ひとつは、言うまでもなくシラーのテキスト『歓喜の歌』である。美学者・教育哲学者・歴史家としても名高いシラー (1759–1805) はゲーテとともに疾風怒濤時代のドイツ文学を代表する。

次に、暗黒 (サタン) と光 (神) の間の大会戦、アダムとイヴのエデンの楽園などを謳ったミルトン『失楽園』及び聖書の『創世記』を出典元とするハイドンのオラトリオ『天地創造』の強烈な影響である。若きベートーヴェンが、ハイドンの『天地創造』に傾倒し通曉していたのは、後述する第九第4楽章 Welt! (世界よ!) の扱い方、ピアノ協奏曲第3番 (1800年作曲、1803年初演) 第2楽章のオーケストレーションが『天地創造』の楽園シーンをなぞっている事をみても解る。

『第九』が完成されたのは、ベートーヴェンがシラーの詩に出会ってから約20年後である。1813年以降は難聴の進行、健康問題、支援者であった貴族たちの死去・没落、甥カールをめぐる醜悪な裁判沙汰などで創作のベースが格段に落ち、軽妙なロッシェニのオペラの大流行もあって、時流からは忘れ去られた存在となっていた。しかしながら、この交響曲は、それまでの作品群とは規模と深度において明らかに一線を画し、余人には測りがたい究極の眺望を音楽作品に具現化した渾身の傑作である。

《第1楽章》
Allegro ma non troppo,
un poco maestoso

漆黒の闇 (弦) にさすレーザー光線のごとき光 (冒頭ホルン) は数を増し、やがて簡潔かつ威容を持った第1主題が宇宙を震わすように全貌を顕す。天使が奏でる楽隊 (ホルン・木管) による第2主題が楽園を東の間描いたのち、暗闇の中を魂が煩惱の発

露に直面し自問しながら進む展開部に参入する。やがて地は震え「最後の審判」の召喚 (トランペット) が鳴り響き煉獄の炎が燃え盛るなか第1主題が壮絶に再現される。すぐに楽園・第2主題に移った後、長大な終結部が展開部の暗夜行路を再現し「葬送行進曲」が魂の浄化、禊ぎの儀式を象徴する。本楽章は第1主題をユニゾンで決然と奏し終わる。

《第2楽章》
Molto Vivace

ティンパニー (雷: 全能のギリシア主神ゼウスの武器) が大活躍するスケルツォは、軽妙で神出鬼没、また時には神の手勢としてエデンの園を護衛しサタン軍との大会戦にも参加する天使たちを筆者に想起させる。中間部 (トリオ) では楽園 (Elysium) が初めて全貌を現す。水は澄み風は心地よく鳥たちがさえずり歓びの鐘 (トロンボーン等の2分音符) が鳴り渡る。羊たち (楽園の住人) を見守る牧童・天使の吹くホルンの主題は、最終楽章の『歓喜の歌』の構成音を包含し両者間の相似は明白である。歓びが楽園に源を発するとするシラーの歌詞 (Freude, Tochter aus Elysium: 歓び、楽園を出自とする娘) の趣意が諒解される。

《第3楽章》
Adagio molto e cantabile

愛に包まれた安息と歓びの賛歌。第1主題即ち弦楽器による悠久の愛の詩 (うた) は木管 (天使たち) の呼応を受ける。楽園の美を愛でる3拍子の第2主題を2度挟みながら、第1主題は3度の変奏を重ねる。その様はあたかも次第に秘密の花園に分け入ってゆく蝶が嬉々として浮遊するが如くである。絶対的存在の威厳を感じさせるファンファーレ (トランペット他) も2度響き渡り、なおも変奏を続けるコーダでこの悠久のパストラール (牧歌: 楽園はひよわな羊を神、聖人、天使たちが牧童として護る牧場とも

いえる) は幕を閉じる。

《第4楽章》
Presto

[第1部] 歓喜の歌への軌跡とその全貌 [オーケストラのみ]
業火と地震・『最後の審判』のファンファーレ・怯える魂たちの阿鼻叫喚。第1, 2, 3楽章を各々短く回想しながら低弦のモノローグが順次打ち消し、ついに調和に満ちた歓喜の歌の主題が聞こえてくる。歓喜の歌は低弦による独吟から始まりやがて世界を覆いつくすように総奏される。

[第2部] 1. 歓喜の歌 歌詞付
2. 勇者たち
3. 壮絶な戦いと弔い
4. 歓喜の歌

【その1】バリトン独唱&コーラス

『最後の審判』が再び鳴り響き、バリトンが「こんな調べではない。」「もっと歓びに満ちた歌に唱和しよう。」と宣した後、歓喜の歌がバリトン及コーラスによって再提示される。

【その2】テノール独唱&男声コーラス

勇者 (テノール) とその同胞たち (男声コーラス) が「同胞たちよ、勝利に向かう英雄のようにおのれの道を駆けて行け。」と謳うトルコ風の進軍マーチ。シラー・ベートーヴェンはホメロスの『オデッセー』などギリシア英雄詩をイメージしており、ギリシアは当時イスラム教国オスマン・トルコ帝国の支配下にある異国の地でもあった。それゆえ大太鼓、トライアングル、コントラ・バスーン、ピッコロ、トランペットの使い方が特徴的である。そのまま戦いの場面へと続く。

【その3】戦い【オーケストラのみ】

銃撃音も生々しい戦いは、演奏者が全身全霊で以って奏さざるを得ない壮絶な筆致で描かれ、ベートーヴェンはシラーの原詩をこの場面では敢て引用せず管弦楽のみで表現した。己の道を究める道程での内面の激しい闘いを象徴する (「内面的戦い」: ペー

トーヴェン『莊嚴ミサ』の歌詞)。フーガ的転調を重ねて最後はffで嬰へ音のユニゾンに収束し、pで残ったホルン2本の嬰へ音を軸として「白い棺」(ベートーヴェンが使わなかったシラーの原詩) に象徴される勇者たちの名誉の死を悼む。その嬰へ音を起点とする歓喜の歌が湧きあがるように環ってくる。

【その4】コーラス

凱旋祝福の歓喜の歌が高らかに歌われる。

[第3部] 1. 神殿での莊嚴な儀式
2. 二つの主題によるフーガ

【その1】コーラス

清澄な夜。「幾百万の人々よ、抱擁されよ!」「同胞たちよ、あの星空の彼方には慈愛に満ちた『父』がいらっしやるのだ!」との司祭たち (男声) の声明 (しょうみょう)

ジョアキーノ・ロッシェニ (1792–1868) 作曲

歌劇『ウイリアム・テル』序曲 (1829年初演)

ロッシェニは、歌劇『アルジェリアのイタリア女』(1813)『セビリアの理髪師』(1816)などで青年期に大成功を納め、シラーの戯曲をもとにした『ウイリアム・テル』(37歳)を以って筆を置き終生悠々自適の美食生活を送った。聴衆の勘所 (かんどころ) を押さえたロッシェニの優れたオペラが欧州を席卷した時期は、困苦を一挙に背負って生きた観のあるベートーヴェンが晩年人々から忘れ去られた時期に当たる。本序曲は、4つの明確な部分からなる。

に会衆 (混声合唱) が唱和する第2主題 (抱擁主題)。シラー・ベートーヴェンは遠く古代ギリシア・エジプトの儀式を思い描いていたと思われる。

【その2】合唱: 二つの主題による四声フーガ

天上の惑星の巡行をすら想起させる壮大なフーガでは、第1主題 (歓喜の歌) と第2主題 (抱擁主題) が同時に四声パートに順次受け継がれてゆく。最後は讚美歌風コーラスとなりオーケストラの音型は上昇して、天上の父に思いをはせながら神秘的に静かに消える。

[第4部] 祝典的フィナーレ

【その1】独唱四重唱とコーラス

抑えきれぬ興奮のなか歓喜の歌と抱擁主題の歌詞・モチーフが再現される。ゆっくりとした Poco Adagio が2度現れるが、一

度は束の間でコーラスが、そして2度目は4人の独唱者がたっぷりと「貴方の柔らかな翼が翹うところで、総ての人々は同胞 (兄弟) になる。」を聴かせる。

【その2】コーラス

最高の喜びに酔いしれた恍惚の熱狂である。トルコ風マーチに用いられたエキゾチックな打楽器群も再び加わって、抱擁主題の歌詞とモチーフが凝縮して再現され、歓喜の歌の冒頭の詞も繰り返されると、やがて莊嚴で威厳に満ちた最後の合唱に到達する (Maestoso)。すなわち弦楽器が燦然と輝く光を表現する中コーラスが「喜びよ、美しい神々の閃光よ」と歌いあげると、そのままオーケストラが原光をめがけて全速力で駆け抜けてゆくように締めくくる。

【1】(スイスの山の) 夜明け

チェロ5人、コントラバス2人、ティンパニだけで演奏される斬新な序奏。チェロソロが心の内奥を吐露し、遠くの雷鳴 (ティンパニ) が、不安を象徴し嵐を予感させる。

【2】嵐

見事な管弦楽法。ベートーヴェンの交響曲第6番の第4楽章「雷鳴、嵐」を本歌取りしている。

【3】牧場での2人の牧童

イングリッシュ・ホルンとフルートが、谷や河を隔てて楽し気に交信/唱和する牧童2人を表現する。弦のピツィカートはギターのような楽器を、そしてトライアングルは、居場所を示すために牛の首に付けるカウベルを表している。

【4】スイス独立軍の行進

馬で疾走する圧倒的な歓喜の行進。

35周年記念祝祭事業

テーマ **歌いつごう すみだの第九**

第35回国技館 **5000**人の第九コンサート

2019年2月24日(日)14:00開演 国技館

An die Freude 歡喜に寄せて

O Freunde, nicht diese Töne!
Sondern laßt uns angenehmere
anstimmen, und freudenvollere!

Freude, schöner Götterfunken,
Tochter aus Elysium,
Wir betreten feuer-trunken,
Himmliche, dein Heiligtum!

Deine Zauber binden wieder,
Was die Mode streng geteilt;
Alle Menschen werden Brüder,
Wo dein sanfter Flügel weilt.

Wem der große Wurf gelungen,
Eines Freundes Freund zu sein,
Wer ein holdes Weib errungen,
Mische seinen Jubel ein!

Ja, wer auch nur eine Seele
Sein nennt auf dem Erdenrund!
Und wer's nie gekonnt, der stehle
Weinend sich aus diesem Bund!

Freude trinken alle Wesen
An den Brüsten der Natur;
Alle Guten, alle Bösen
Folgen ihrer Rosenspur.

Küsse gab sie uns und Reben,
Einen Freund, geprüft im Tod;
Wollust ward dem Wurm gegeben,
Und der Cherub steht vor Gott.

Froh, wie seine Sonnen fliegen
Durch des Himmels Pracht'gen Plan,
Laufet, Brüder, eure Bahn,
Freudig, wie ein Held zum Siegen.

Seid umschlungen, Millionen!
Diesen Kuß der ganzen Welt!
Brüder! über'm Sternenzelt
Muß ein lieber Vater wohnen.

Ihr stürzt nieder, Millionen?
Ahnest du den Schöpfer, Welt?
Such' ihn über'm Sternenzelt!
Über Sternen muß er wohnen.

おお、友よ、この調べではない！
もっと快い、歡びに満ちた調べを
共に歌い始めよう

歡びよ、美しき神々の火花よ
樂園を出自とする娘よ
我ら皆、火の如く陶醉して
天国のあなたの聖なる地に足を踏み入れる！

あなたの魔法の力は、この世の慣習（掟）が
厳しく引き離れた者たちを再び結び合わせ
すべての人びとは兄弟（同胞）となる
あなたの柔らかな翼がたたずむところに

一人の友の友となるという
大いなる幸運を受けた者は、
一人の優しい妻を得た者は、
歡びを共にしよう！

そうだ、この地上でたった一つの魂（独り身）であっても
その魂を自分のものだと呼べる（覚醒した）者も！
そして、それができない者は
この集いから、涙ながらにそっと立ち去るがいい！

すべての生きとし生ける者は、歡びを
自然の乳房から飲み
すべての善人もすべての悪人も
バラ（のツタと花）茂る小道をたどる

歡びは私たちにキスと葡萄酒と
死の試練を経た一人の友*を与えた
虫けら（のような者）にさえも快樂が与えられ
ケルプ*（智天使）は神のみ前（神から見て右前方）に立つ。

太陽が天空の壮大な軌道を
歡ばしく翔るように
兄弟よ、歡び勇んで自身の道を駆けよ
英雄が勝利に向かって突き進むように！

幾百万の人々よ、抱擁されよ！
この口づけを全世界に与えよう！
兄弟よ！あの星空の彼方には慈愛に満ちた
『父』がいらっしゃるに違いない

君たちはひれ伏すか、幾百万の人々よ？
君は創造主、そして世界（宇宙）を感じるか？
星空の彼方に創造主を求めよう！
星の彼方に彼（父・創造主）がいらっしゃるに違いない

小松長生 訳

*死の試練を経た一人の友
訳者はイエス・キリストをさしていると考える。

*ケルプ（智天使あるいは天使）
ミルトンの『失樂園』では、天使たちは神と墮天使（サタン）の軍勢にわかれて、宇宙が震撼するような大会戦を行う。またエデンの園の衛兵としても描かれる。それゆえ、ケルプ（智天使）が神のみに立ったあと、英雄たちが戦場に赴くトルコ行進曲（戦いの調である変口長調）が続くのは偶然ではないと考えられる。地上では勇者たちの（内的）戦いが、そしてそれに呼応して天上界でも「会戦」が進行することを示唆していると筆者は考える。

東京フロイデ合唱団 出演団員 (1/2) パート別・50音順

ソプラノ (87名)

青木 住子	川口 修子	田中ひとみ	布施川香保利
明石 鮎子	河原 佑子	谷本 晃子	古橋 淑子
秋本 陽子	川村 説子	千葉 典子	古谷 純子
秋山 文子	倉島須美子	土屋 美江	星 淳子
新井 幸子	小島多鶴子	鶴島 和子	正木 幸子
飯野ゆかり	小林さゆり	徳田 映子	松本 節子
石山 晴美	込山 明子	富澤 陸子	丸茂ひとみ
泉館 純子	五月女幸子	富永 紀子	丸山佐知子
泉館 遼子	佐藤 郁子	中川 園子	宮坂セツ子
岩谷 香枝	茂野チヨ子	永田 順子	宮前 節子
岩永美也子	篠原 弓月	中村 文美	陸田枝利子
碓井 道子	四宮 正江	中村みよし	村松 康代
内沼マサ子	清水 節子	中山 明美	本谷美智子
基 みさ子	白木 香子	西嶋 知子	百島 真理
遠藤 規	鈴木 久子	西原 文子	山内 陽子
大町 美加	鈴木 弘子	新田 悠季	山下美智子
岡本千鶴子	鈴木 雅子	二宮 益子	山本 愛子
小田島姫子	高波マツエ	野村きよ子	山本 晶子
小原實千子	竹井ひとみ	橋本 千種	山本 活枝
風間 沙織	竹川 和子	羽生久美子	渡辺 エリ
勝俣 洋子	武田 慶江	平瀬登久子	渡辺 延子
上條 淑子	立石けい子	平田知恵子	

アルト (81名)

青山 佳代	川口千代子	田中恵美子	水村真知子
東 千恵	川野 麻子	田中 葉子	宮島 満子
飯田ひろみ	城所 洋子	千葉 正美	村田 恭子
池上 和子	榎田 洋子	塚田 澄子	森田 弘美
池田小夜子	栗原 道子	常岡 和子	森田 房子
石井美登利	黒須 治子	時沢 良子	柳川 弥生
石川紀久枝	児島千珠代	富澤美登利	矢野 嘉子
和泉美千代	御所野恭子	富田ひろ子	矢野留美子
猪口 淳子	小高りつ子	内藤あや子	山下 純子
内山 啓子	後藤 昭子	中田 美貴	山本てる子
江森 頌枝	小林 容子	仲田 明子	吉澤 千秋
遠藤 廣子	小松 禮子	長野江理子	吉田 千春
大澤 良子	佐々木美鈴	夏目 帝子	吉田美江子
大関 桂子	佐藤 優子	西村 君子	吉村 法子
岡田 洋子	塩澤 保子	野口 睦子	呂 道子
岡村 秀子	篠原香苗子	長谷川一恵	
長田 澄江	下村江美子	原田 幸子	
小田切奈那子	鈴木 貞子	比企 照代	
春日美智子	鈴木 容子	保坂はるみ	
金子 啓子	住吉 良子	前島 幸子	
加納 孝代	高橋ふく美	松尾 敦美	
川合 治子	高橋まゆみ	三木せと子	

E V E N T 練習風景・イベントの様子



春期練習を始めました。
【曲目】Hallelujah! / COSMOS / 夕焼小焼



東京高齢協主催の「春のつどい」で春期練習曲を披露しました。

…出張パーティー総合企画…

セントラルフーズさんいち 株式会社

～ 美味しいお料理とサービス そして「まごころ」と「信頼」をお客様にお届けします ～

〒173-0004 東京都板橋区板橋4-4-2
TEL 03-5943-5531 FAX 03-5943-5532
E-mail:san-ichi@polka.ocn.ne.jp

東京フロイデ合唱団 出演団員 (2/2) パート別・50音順

テノール (33名)

石川 芳治	金沢 春康	栃原 一元	山科 三郎
石本 顕一	金子 浩一	野口 栄治	山本 哲一
井出真一路	上條 貞夫	馬場 正善	靱負 正雄
内山 和裕	貴傳名哲康	久 紀美雄	
大山 真	古賀 芳夫	藤田 和弘	
小川 末次	佐藤芳太郎	船越 哲也	
尾崎 恭一	東海林正明	本條 勤	
小原 磯則	高見澤心太郎	升國 欽司	
加藤 幸平	多田真実夫	松田 輝美	
加藤 智恵	谷 敬三	茂垣 昌一	

バス (38名)

浅川 基男	小黒 俊之	下村 博史	原田 幸雄
池上 健	小笹 維義	末永公一郎	堀内 知行
泉館 敦	加納 貞彦	鈴木 康之	堀尾 輝久
市川 博昭	川口 哲生	垂井 晃	松尾 節
伊藤 誠	菊田 豊男	堤 直明	松本 章
今井 宏明	岸 洋	常岡 靖夫	宮崎 靖人
上野 慎二	北原 勇	中井 義彦	山本 道人
遠藤 真一	木村 修	橋本 孝	渡辺 靖彦
小笠原 悟	五月女光弘	馬場 秀行	
岡田 光好	酒井 俊克	羽山 徹	

E V E N T



8月
サマーパーティー
日フィルメンバーによるチェロ演奏、江原先生のピアノ演奏、富澤先生のゲームなどで懇親を深めました。



12月
第20回演奏会打ち上げパーティー
マエストロ、ソリストの皆さん、日フィル有志の皆さんも参加いただき、演奏会の成功をお祝いし、翌年の更なるレベルアップを誓い合いました。

2018年運営委員 (50音順)

団 長	小笠原 悟 (B)	運 営 委 員	遠藤 廣子 (A)	運 営 委 員	高波 マツエ (S)
副 団 長	岡田 光好 (B)		大関 桂子 (A)		谷 敬三 (T)
	常岡 靖夫 (B)		岡村 秀子 (A)		永田 順子 (S)
	矢野留美子 (A)		尾崎 恭一 (T)		夏目 帝子 (A)
事 務 局 長	藤田 和弘 (T)		小原 磯則 (T)		羽山 徹 (B)
			金子 浩一 (T)		松本 章 (B)
事 務 局 次 長	小笹 維義 (B)		上條 淑子 (S)		押川 春美 (転属)
			川村 説子 (S)		
			木村 修 (■)		

生活協同組合



東京高齢協
豊島区南大塚 2-42-7
TEL 03-5978-2186

高齢者の福祉と生きがいつくりの協同組合です。大塚の本部3階では、おしゃべりサロン、映画会、フラ講座など定期的開催しています。一緒に活動しませんか。



*入会時に会費1,000円を
いただいております。

音楽で世界を結ぶ Uniting the World with Music

ベルリンの壁崩壊 東西ドイツ統一 30周年 2つの特別平和祈念コンサート

～特別平和記念「第九」コンサート～

- 演奏会：2019年2月25日(月)
- 会 場：ベルリンフィルハーモニーホール
- 指 揮：金井 俊文
- 管弦楽：ベルリン交響楽団
- 演奏曲：ベートーヴェン交響曲第9番

～特別平和祈念「ドイツ・レクイエム」コンサート～

- 演奏会：2019年6月18日(火)
- 会 場：ベルリンフィルハーモニーホール
- 指 揮：福島 章恭
- 管弦楽：ベルリン交響楽団
- 演奏曲：ブラームス「ドイツ・レクイエム」

特別平和記念合唱団
合唱団員 200名限定募集

ヴィリタス・クワイヤ・ジャパン
合唱団員 160名様限定募集

○詳しくはパンフレットをお気軽にご請求下さい。ご指定の場所へすぐにお送り申し上げます。
○尚、お預り致します送付先等の個人情報は厳重に取り扱い、パンフレットの送付、及びその後のご連絡のみに使用させていただきます。

上記のほか、世界各国の著名な音楽ホール、世界遺産の宮殿や教会など、コンサートの企画から手配、実施までトータルにサポートを致します。
そのほか、海外合唱団との交流、国際合唱フェスティバルや国際コンクールの手配なども承ります。
ご希望のホール、時期やご予算などお気軽にご相談下さい。オリジナリティー溢れるご提案を致します。

機エムセック インターナショナル「音楽文化交流事務局」

(観光庁長官登録旅行業 1999号)



〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-8-7 青山宮野ビル 2F
TEL : 03-3406-1122 / FAX : 03-3406-1125 / E-Mail : info@mcec-inter.com
営業時間 (月-金) 9:30-18:00 土日祝は休み



一般社団法人
日本旅行業協会正会員



JATA 重大事故
支援システム会員



保険の新規加入

見直し相談

日本生命グループが運営する保険ショップだから安心!

「ライフサロン」は大手保険会社日本生命グループとして、全国で約60店舗を展開している安心の保険ショップです。
「お、ねだん以上。」ニトリグループと「ニトリのほけん」というショップを共同運営しており、沖縄県内で店舗数 No.1(※)を誇る「ほけんの相談ショップ」も私たちが運営しています。

※2018年8月現在



- 東京
- 本店
 - 中延店
 - 板橋仲宿店
 - グリナード永山店
 - イトーヨーカドー湘南台店
 - イオンモール座間店
 - ニトリモール枚方店
 - ニトリモール東大阪店
 - 千林駅前店
- 神奈川・千葉
- 南大沢店
 - 三鷹店
 - 府中駅前店
 - ミーツ国分寺店
 - 我孫子店
- 大阪
- 大津市店

- マチナトシティ店(本店)
- 具志川メインシティ店
- ハンビータウン店
- 豊見城ウイングシティ店
- 経塚シティ店
- 那覇メインプレイス店
- しおぎきシティ店
- 宜野湾コンベンションシティ店
- 西原シティ店
- 八重瀬シティ店
- 大湾シティ店

- 赤羽店
- 南砂店
- 磯子店
- 横浜鶴見店
- 港北NT店

ライフサロン

[運営会社] 株式会社ライフサロン
[TEL] 03-6262-2780
[住所] 東京都中央区八重洲 1-6-6
八重洲センタービル3階

eig(個)18108

● 人類最高の傑作「第九」を一緒に歌いませんか!! ●

発声法や呼吸法の
基礎から学びます！

東京フロイデ合唱団は、ベートーヴェンの「第九」を1998年東京オペラシティコンサートホールでの初演以来毎年欠かさず演奏会を行ってきました。

あなたも一緒に「歓喜の歌」を歌ってみませんか！素晴らしい指導者のもと、オーケストラとの演奏に挑戦してみませんか！
春期練習では「Ave Maria」(J.Arcadelt 曲)「流浪の民」他を練習しながら、「第九」の発声法や呼吸法の基礎を学びます。
まずは見学に来られてはどうでしょう。
(詳しくはホームページをご覧ください。)



練習会場：南大塚ホール（JR山手線大塚駅から徒歩5分）他

練習	春期練習	1月29日～4月23日	全12回	参加費	春期練習	12,000円
	第九練習	5月7日～12月3日	全30回		第九練習	30,000円
※いずれも、原則として火曜日18:30～20:45				※学生半額、家族割引あり、分割納入可		

募集要項

演奏会：2019年12月10日（火）東京芸術劇場コンサートホール
指揮：小松 長生 管弦楽：日本フィルハーモニー交響楽団

お問い合わせ・お申し込み 〒170-0005東京都豊島区南大塚1-42-7 第2東ビル101
電話 03-5940-0731 FAX 03-6304-1688
東京フロイデ合唱団 メール t-freude@tg8.so-net.ne.jp

ホームページ <https://t-freude.wixsite.com/andiefreude>



東京 Freude

東京フロイデ合唱団
第22回演奏会 団員募集

今、世界中に戦争や飢え、自然災害に苦しむ大勢の人たちがいます。
ベートーヴェンは「第九」で世界中の人々に呼びかけました。
「フロイデ！（歓びよ！）世界中の兄弟よ、抱きあおう・・・」
私たちの心をとらえて離さないメッセージです

東京フロイデ

チラシ・ポスター・パンフレット・プログラム
各種チケット・封筒・名刺・ハガキ・等
量の多少に関わらず印刷承ります。

私たちは、よきパートナーとして
人(Human)と技術(Technology)の融合で
【情報】と【お客様の満足】をカタチにします。

株式会社 オノ・エーワン

〒162-0812
東京都新宿区西五軒町4-3 小林ビル
TEL:03(3268)5770(代) FAX:03(3268)3649
URL: http://www.ono-a1.co.jp

「総合医療」健康維持・増進・予防に乳酸球菌「カワイ株」

健康食品／乳酸球菌『カワイ株』

代理店 株式会社 オノ・エーワン
TEL.03-3268-5770

「カワイ株」の特徴

カワイ900 (100包×1箱)
80,160,300も販売中！

- ヒト由来の乳酸球菌で、大変に安全で副作用もない。
- 死菌（殺菌）だから、全ての毛細血管やリンパ球などから吸収され、身体の隅々まで浸透する。
- 免疫力を高める（免疫能の亢進）。
- 「カワイ株」は世界で初めて人の腸内細菌から発見された有用な乳酸菌である。



楽天 fuwalu

検索

fuwalu 内でカワイ株を検索し、
お買い求めください。

右の QR コードで読み込みますと、直接
カワイ株の店舗へアクセスできます。

